



2021年5月10日

各 位

会 社 名 株式会社コメ兵ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石 原 卓 児
(コード番号：2780 東証第二部・名証第二部)
問合せ先 I R・広報部長 吉 田 浩 之
(TEL. 052-249-5366)

通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月13日に公表した通期業績予想を下記のとおり修正するとともに、特別損失の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 49,000	百万円 △670	百万円 △800	百万円 △1,210	円 銭 △110.44
今回修正予想(B)	50,723	590	431	△595	△54.36
増減額(B-A)	1,723	1,260	1,231	614	—
増減率(%)	3.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	57,510	297	9	△234	△21.38

修正の理由

2021年3月期通期連結業績予想に関して、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の再発令を受け、先行き不透明な状況が継続すると想定しておりました。

しかしながら、第4四半期は、特にブランドファッション事業において、緊急事態宣言解除後の需要の反動増加により売上高が予想を上回る見通しとなりました。また、営業損益及び経常損益につきましては、粗利率の上昇と経費の抑制により、利益計上に転じる見通しとなりました。

なお、のれんや収益性の低下がみられる店舗等に関する固定資産の減損損失 総額581百万円を計上する見込みであるものの、親会社株主に帰属する当期純損益につきましては、マイナス幅が縮小する見通しとなりました。

以上の理由により、通期の連結業績予想を修正いたします。

2. 特別損失の計上について

(1) 連結決算（減損損失）

当社の連結子会社である株式会社シェルマンの株式取得時に認識したのれんについて、将来の回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、317百万円の減損損失を特別損失に計上することといたしました。

また、新型コロナウイルス感染拡大による影響により、収益性の低下がみられる店舗等についての回収可能価額を検討した結果、のれん以外の固定資産の減損損失総額 264 百万円を特別損失に計上することといたしました。

(2) 個別決算（関係会社株式評価損）

関係会社株式のうち、実質価額が著しく低下したことなどにより、その回復の可能性があるとは認められない株式会社シェルマンの株式について減損処理を行い、関係会社株式評価損 638 百万円を計上することといたしました。

なお、関係会社株式評価損は連結決算上では消去されるため、連結業績への影響はありません。

※2021年3月期の決算短信は、5月13日に発表予定としております。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績等は、この資料に記載されている予想とは異なる場合がございます。

以上